

個別医療機関ごとの具体的な対応方針 に係る調査結果について

～2025年に担う役割と機能別病床～

国から求められている議題と対応について

「地域医療構想の進め方について」（平成30年2月7日医政地発0207第1号）抜粋

地域医療構想の達成に向けて、「個別の病院名や転換する病床数等の具体的な対応方針の速やかな策定に向けて、2年間程度で集中的な検討を促進する」とこととされていることを踏まえ、**都道府県においては、毎年度この具体的な対応方針をとりまとめること。**

この具体的な対応方針のとりまとめには、地域医療構想調整会議において、平成37(2025)年における役割・医療機能ごとの病床数について**合意を得た**全ての医療機関の

- ① 平成37(2025)年を見据えた構想区域において担うべき医療機関としての役割
- ② 平成37(2025)年に持つべき医療機能ごとの病床数

を含むものとする。

なお、**平成30年度以降の地域医療介護総合確保基金の配分に当たっては、各都道府県における具体的な対応方針のとりまとめの進捗状況についても考慮することとする。**

御協力いただいた調査内容

個別医療機関ごとの 具体的な対応方針に関すること

- 2025年を見据えた役割(5疾病5事業及び在宅医療等)
- 2025年における病床機能（予定）
- 2025年に向けた施設設備に当たる補助金の活用予定
- 過剰な病床機能への転換理由等(該当医療機関のみ)

病床がすべて稼働して いない病棟に関すること

- 稼働していない理由
- 非稼働病棟の今後の運用見通しに関する計画

その他（会議での報告なし）

- 地域医療に係る課題や地域で検討したい課題

本調査の位置づけについて

- 地域医療構想達成に向けて過剰とされている病床機能への転換や増床が、直ちに否とされるものではない。
- あくまで現時点で考えられる役割・機能であり、2025年に向けて地域の実情に応じて随時見直されることも想定している。



地域において協議し合いながら合意を得ていくことが重要

本会議において、取りまとめた調査結果を資料等により提示し協議し合ったことで、地域医療構想調整会議にて、

「2025年における役割・医療機能ごとの病床数について合意を得た」

ものとして国に報告し、求められている議題への対応とする。

平成30年度以降の地域医療介護総合確保基金の配分に当たり、各都道府県における具体的対応方針のとりまとめの進捗状況についても国から考慮される。

調査結果概要①

～ 2025年に担う役割と機能別病床（資料1-2に対応）～

- 県内で調査対象とした427医療機関（一般病床又は療養病床を有する病院・診療所）のうち、416医療機関から回答を得た（回答率97.4%）。
- 本圏域の回答率は98.9%であった。

【集計結果一覧】

※下表「2017」欄はH29年度病床機能報告の結果、「2018」及び「2025」欄は本調査結果の集計数を計上している（廃止・休業を除く）

	調査依頼 医療機関数			回答率 (%)			回答率								休棟等		移行 予定		
							高度急性期		急性期		回復期		慢性期		計			2018	2025
	病院	有床診	2018	2025	2018	2025	2018	2025	2018	2025	2018	2025							
千葉	76	41	35	93.4	90.2	97.1	1,073	1,076	3,974	3,944	978	1,098	1,622	1,637	7,647	7,755	197	91	100
東葛南部	91	51	40	98.9	100	97.5	1,796	1,844	5,588	5,614	1,739	1,984	2,127	1,827	11,250	11,269	290	59	360
東葛北部	78	51	27	100	100	100	2,008	2,096	4,773	4,881	1,135	1,330	1,904	2,030	9,820	10,337	48	45	0
印旛	47	27	20	93.6	96.3	90.0	1,168	1,150	2,313	2,415	547	484	1,445	1,501	5,473	5,550	334	9	0
香取海匠	27	18	9	96.3	94.4	100	64	64	1,698	1,627	169	241	822	662	2,753	2,594	148	80	148
山武長生夷隅	36	22	14	100	100	100	20	20	1,534	1,622	412	432	1,293	1,240	3,259	3,314	197	70	48
安房	25	14	11	100	100	100	152	152	1,198	1,133	99	176	717	647	2,166	2,108	46	25	60
君津	28	18	10	96.4	94.4	100	492	492	981	1,002	191	191	847	826	2,511	2,511	2	0	0
市原	19	11	8	100	100	100	100	100	1,404	1,434	391	357	216	216	2,111	2,107	64	61	0
計	427	253	174	97.4	97.2	97.7	6,873	6,994	23,463	23,672	5,661	6,293	10,993	10,586	46,990	47,545	1,326	440	716

「2018」欄に含まれない病床数(本調査未回答等)：千葉380 東葛南部39 印旛240 香取海匠233 安房9 君津65

「2025」欄に含まれない病床数(本調査未回答等+未開設医療機関)：千葉771 東葛南部720 東葛北部617 印旛1,062 香取海匠233 山武長生夷隅19 安房28 君津67

調査結果概要②

～2025年における病床機能転換等予定（資料1－3に対応）～

○ 過剰とされている病床への増床を予定している医療機関は、県内で48（病院39・診療所9）箇所だった。

- 東葛南部は、48箇所中13医療機関から、過剰とされる機能（高度急性期、急性期病床）の増床を予定しているとの報告があった。
- 過剰病床への転換理由は以下のようなものが挙げられた。
 - ① 現段階で休棟(床)している病床の再稼働
 - ② 高齢化社会に備えた医療需要への対応
 - ③ 地域包括ケア病棟や周産期医療に対応するための増床

調査結果概要③

～病床が全て稼働していない病棟について（資料1－4に対応）～

○ 報告の時点で病床が全て稼働していない病棟がある医療機関は、県内で65（病院40・診療所25）箇所だった。

- 東葛南部では、65箇所の内、13医療機関において病床が全て稼働していない病棟があると報告された。
- 13医療機関の内、8医療機関（11病棟）が再稼働予定、4医療機関（5病棟）は未定、1医療機関は廃止の予定で報告された。
- 東葛南部では、平成31年1月17日に開催した第3回調整会議の場において、20床以上の休床がある7医療機関に、今後の稼働計画について御発表いただき、情報共有を図ったところである。

【東京都保健医療圏】

No.	医療機関名	2025年に担う役割(予定を含む)												2018年と2025年の機能別病床数							備考																									
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足			急性期 2018	急性期 2025	回復期 2018	回復期 2025	慢性期 2018		慢性期 2025	計 2018	計 2025	休棟等 2018	休棟等 2025	移行 予定																			
		高度 急性期 2018	高度 急性期 2025	急性期 2018	急性期 2025	回復期 2018	回復期 2025	慢性期 2018	慢性期 2025																																					
【病院】																																														
1	国立研究開発法人国立国際医療研究センター 国府台病院	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○			小児については児童精神科としての役割を担う	250	200	50	250	250	250	50	50				○																		
2	市川市リハビリテーション病院	○	○	○											○			100	100	100	100	100				○	○				将来、追加の病棟翻転などがあれば、99床増床して回復期150床、慢性期40床とすることを検討している(平成31年4月1日より民営化)															
3	東京バ・イ、浦安市川医療センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					170	174	174	174	344	344	344																								
4	国際医療福祉大学市川病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		137	137	34	44	215	215																								
5	医療法人社団聖進会市川東病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		49		54	25	128	128										2025年の見込みは未定														
6	医療法人社団平静会大村病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	75	75			75	75																								
7	医療法人財団明理会行徳総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		60	202	45	45	307	307																								
8	安藤病院																	10		24	24	34	10																							
9	医療法人友康会行徳中央病院																			145	145	145																								
10	医療法人社団嵐川大野中央病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		147	147	50	50	197	197																								
11	医療法人一条会(社)一条会病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		150	120		49	199	199																								
12	東京歯科大学市川総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	429	426	141	144		570	570																								
13	医療法人社団康栄会浦安病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			32	28	28	60	60																								
14	医療法人社団福秀会浦安高柳病院																			60	60	60																								
15	医療法人社団やしの木会浦安中央病院																44	44		28	72	72																								
16	順天堂大学医学部附属浦安病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	51	734	730			785	785																								
17	独立行政法人地域医療機能推進機構船橋中央病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		384	460			384	460	76															○								
18	船橋市立医療センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	429	476	20	25		449	501																								
19	船橋市立リハビリテーション病院																		200	200	200	200																								
20	医療法人社団慈心会青山病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		57	57			57	57																								
21	医療法人弘仁会板倉病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		91	91			91	91																								
22	医療法人社団成和会山口病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		41	41			41	41																								
23	医療法人社団協友会船橋総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		150	150	46	46	246	246																								
24	医療法人社団誠善会コガティツル病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7	200	211	74	74	281	292	11																							
25	医療法人成善会北習志野花輪病院																56	56		91	147	147																								
26	医療法人社団長知会共立習志野台病院																60	60			60	60																								
27	医療法人愛の家高根台病院																			95	100	100																								
28	医療法人社団千葉秀心会東船橋病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		48	48	52	80	100	128	28																							

2025年に担う役割と機能別病床

【東京都保健医療圏】

No.	医療機関名	2025年に担う役割(予定を含む)										2018年と2025年の機能別病床数										備考	移行予定	休棟等	補助金活用予定											
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期		急性期		回復期		慢性期						計										
														2018	2025	2018	2025	2018	2025	2018	2025					2018	2025	2018	2025	2018	2025					
														2018	2025	2018	2025	2018	2025	2018	2025					2018	2025	2018	2025	2018	2025					
29	医療法人吉栄会下総病院	○																50				50														
30	医療法人社団燗泉会大島記念燗泉病院		○								○																									
31	医療法人社団協和会滝不動病院	○	○	○																																
32	医療法人社団紺野会船橋整形外科病院				○	○																														
33	医療法人社団睦会いげだ病院										○																									
34	医療法人沖繩徳洲会千葉徳洲会病院	○	○	○																																
35	社会医療法人社団千葉県勤労者医療協会船橋二和病院			○																																
36	社会福祉法人恩賜財団済生会千葉県済生会習志野病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○																										
37	社会医療法人社団菊田会習志野第一病院																																			
38	医療法人社団愛友会津田沼中央総合病院	○	○	○																																
39	医療法人社団保健会東京湾岸ハビリテーション病院	○	○	○							○																									
40	医療法人社団保健会谷津保健病院	○	○	○																																
41	医療法人社団碩成会島田総合病院	○	○																																	
42	医療法人社団心和会新八千代病院	○									○																									
43	社団法人巨樹の会八千代ハビリテーション病院	○									○																									
44	医療法人社団恵仁会むつがーがー病院	○	○	○							○																									
45	医療法人思誠会勝田台病院	○																																		
46	東京女子医科大学附属八千代医療センター	○	○	○																																
47	医療法人社団一心会初富保健病院										○																									
48	医療法人社団ますお会第2北総病院																																			
49	医療法人梨香会秋元病院																																			

2025年に担う役割と機能別病床

【東葛南部保健医療圏】

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）										2018年と2025年の機能別病床数						備考	移行予定	休棟等	補助金活用予定										
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期		急性期						回復期		慢性期		計					
														2018	2025	2018	2025					2018	2025	2018	2025	2018	2025	2018	2025	2018	2025
50	社会医療法人社団木下会鎌谷総合病院																16	273	40	40			329	331				9床廃止済（2018年）、30床廃止予定			
51	医療法人社団東邦鎌谷病院																	90	60	100	100			190	160						
【診療所】																															
52	医療法人社団瑞鶴会鶴木クリニック・歯科																6	6					6	6							
53	医療法人社団吉岡産婦人科医院																	2	2				2	2				病床廃止済（2018年）			
54	吉野外科医院																														
55	医療法人社団高仁堂医院																						11	11					病床廃止済（2018年）		
56	医療法人社団仁綱会玉井医院																														
57	寺島医院																	7	7				7	7							
58	川嶋びー・イースクリニック																	12	12				12	12							
59	金川医院																														
60	石黒医院																	9					9						2025年には、高齢のため診療しているか不明		
61	医療法人社団凌雲会根本産婦人科医院																			14	14		14	14							
62	医療法人友康会行徳中央クリニック																	19	19				19	19							
63	えんびつ公園アースクリニック																	15	15				15	15							
64	医療法人社団泰正会大町成光堂クリニック																	10	10				10	10							
65	医療法人社団わたなべ医院																	14	14				14	14							
66	斎藤産婦人科眼科																														
67	医療法人社団三世会大高医院																	6	6				6	6						病床廃止済（2018年）	
68	医療法人社団米寿会北島産婦人科医院																														
69	滝口産婦人科																														
70	医療法人社団慈幸会さち・レディースクリニック																														
71	本田産婦人科クリニック																	15	15				15	15							
72	鎌谷アースクリニック																	18	18				18	18							
73	医療法人社団邦和会船橋クリニック																	19	19				19	19							
74	医療法人社団衛生会北原産婦人科																	10	10				10	10							
75	鈴木びー・イースクリニック																									12					体中（稼働未定のため2025年の機能別病床数の見込みも未定）
76	医療法人社団みずたに会愛育びー・イースクリニック																	19	19				19	19							
77	医療法人社団陽南会くらもちレディースクリニック																	18	18				18	18							
78	医療法人社団秀友会松信クリニック																	11	11				11	11							
79	桜井歯科医院																														病床廃止済（2017年）
80	秋津産科婦人科																	2	2				2	2							

2025年に担う役割と機能別病床

【東京都保健医療圏】

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）											2018年と2025年の機能別病床数						備考	移行 予定	休棟等	補助 金活用 予定						
		がん	脳卒中	心血管 疾患	糖尿病	精神 疾患	救急 災害	周産 期	小児 在宅	その他	補足	高度 急性期		急性期		回復期		慢性期					計					
												2018	2025	2018	2025	2018	2025	2018					2025	2018	2025	2018	2025	2018
81	医療法人社団寿邦会長岡ホニイクリニック	○						○												(3)				機能別病床数は未回答（括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後(2023年)の予定機能」)				
82	医療法人社団藤和会加藤眼科													○	眼科医療機関として専門分野を担う予定である。			7	7				6		病床廃止済（2018年）			
83	石神整形外科医院													○														
84	医療法人社団勝島産婦人科								○																			
85	マイカブライザ加瀬外科・加瀬眼科													○	眼科、外科手術のため			8	8									
86	医療法人社団前友会前田産婦人科												○				19	19						機能別病床数は未回答（括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後(2023年)の予定機能」）				
87	医療法人社団佐野産婦人科医院												○		母体保護法指定診療施設としての病床			14	14						休床中（稼働未定のため2025年の機能別病床数の見込みも未定）			
88	さち子レディースクリニック												○															
89	医療法人社団愛賢会おしおウイメンズクリニック											○					19	19										
90	医療法人社団前田産婦人科医院																											
91	医療法人社団豊修会ハーグレイブ田代クリニック												○															
92	医療法人社団順整会新浦安整形外科													○	外傷及び骨関節疾患			19	19									

注）「補助金活用予定」欄については、回復期リハビリテーション病棟等整備事業（回復期リハ、地域包括ケアへの転換）又は地域中核医療機関整備促進事業（地域の中核となる公的医療機関等のみ対象）の活用を検討している（又は現在補助を受けている（又は現在補助に〇をつけています）。

H29病床機能報告と必要病床数を比較し「過剰」となる機能を増床する場合は理由等

資料 1 - 3

【東葛南部保健医療圏】

No.	医療機関名	H29病床機能報告と2025年の方針の比較										休棟等	理由	
		高度急性期 (過剰)		急性期 (過剰)		回復期 (不足)		慢性期 (不足)		計				
		2017	2025	2017	2025	2017	2025	2017	2025	2017	2025			2017
【病院】														
1	東京歯科大学市川総合病院	461	426	109	144					570	570			高度急性機能から急性機能といういずれも過剰とされている広義の急性期内の転換であり、過剰機能を殊更に増加させる意図はありません。
2	順天堂大学医学部附属浦安病院	45	55	740	730					785	785			院内急変患者及び手術患者収容のための集中治療室が不足しており、6床から10床に4床増床するため(当院が2012年に653床から785床に132床増床する際の増床許可条件となっているため)
3	独立行政法人地域医療機能推進機構船橋中央病院			384	460					384	460	76		現在の病床機能の大半は維持していく必要があるが、急性期と回復期の間の病床機能整備(地域包括ケア病棟、緩和ケア病棟等)についても検討中である。また、周産期医療の新生児回復期について一般病棟から新生児治療回復室へと病床編成について検討していく。
4	船橋市立医療センター	429	476	20	25					449	501			東葛南部保健医療圏における「高度急性期」、「急性期」の患者は、2040年に向けて、引き続き増加が見込まれており、現在の病床数では、将来の医療需要に対応できない恐れがあり、またそのため、当該医療圏の中核病院である医療センターにおいて、高度急性期・急性期機能の充実を図ることが必要です。(「平成30年8月13日付船保健政第941号 病院開設(増床)計画書」より)
5	医療法人社団誠警会こもぎっく病院	7	7	200	211	39	74			246	292	46		2017年→2025年の増 休床病床(11床)の再稼働による。
6	医療法人社団嬉泉会大島記念嬉泉病院			35	45					35	45			地域包括病棟(10床配分許可)今後増床の予定あり

H29病床機能報告と必要病床数を比較し「過剰」となる機能を増床する場合は理由等

資料 1 - 3

【東葛南部保健医療圏】

No.	医療機関名	H29病床機能報告と2025年の方針の比較										休棟等	理由	
		高度急性期 (過剰)		急性期 (過剰)		回復期 (不足)		慢性期 (不足)		計				
		2017	2025	2017	2025	2017	2025	2017	2025	2017	2025			
【病院】														
7	医療法人社団紺整会船橋整形外科病院			70	106		60			70	166			高齢化社会へ向け、運動器の外傷、骨粗鬆症等による骨脆弱性骨折の増加が見込まれており、これらの患者数は近い将来約2倍に達すると予測されております。当院ではこの状況に対応するため、急性期病床の段階的拡充により、受け入れ態勢を強化します。
8	社会医療法人社団千葉県勤労者医療協会船橋二和病院	5	5	136	166	47	81	47	47	279	299	20	休棟していた産婦人科病棟を再開させたため。その際に、地域包括病棟から10床移動させる。	
9	社会医療法人社団菊田会習志野第一病院			134	145		37			171	183		当院の配分病床は183床であるが、現在新棟建設のため12床休床しているが、新棟完成後、183床とするもの。2020年完成予定。	
10	東京女子医科大学附属八千代医療センター	498	501							498	501		理由欄の記載なし	
11	社会医療法人社団木下会鎌ヶ谷総合病院	16	16	238	275		40			254	331		理由欄の記載なし	
【診療所】														
12	寺島医院				7					7	7		昨年度の報告誤り	
13	医療法人社団佐野産婦人科医院				14					14	14		H29年度の入力間違い	

注) 各機能の過剰・不足は、平成29年度病床機能報告の集計値と2025年の必要病床数の単純比較であり、増床理由確認の目安としている。

「2017」欄は平成29年度病床機能報告の結果を、「2025」欄は各医療機関の2025年の見込み数を記載している。

機能転換、増床、再稼働の別によらず、「過剰」となる機能の病床数を増やす方針の医療機関を掲載している。

非稼働病棟（2018年7月1日時点）の今後の見通し等

資料 1 - 4

【東葛南部保健医療圏】

No.	医療機関名	該当病棟数	病棟の病床数	今後の見込み	再稼働予定の場合の対応方針（未定の項目については空欄）			理由
					対応予定時期	病床機能	入院基本料 診療科	
【病院】								
1	国立研究開発法人国立国際医療研究センター国府台病院	1	50	再稼働	2023年7月	回復期	地域包括7	現在急性期の患者数が一時的に減少している回復期病床として再稼働させるが、今後地域で不足している回復期病床として再稼働させる見込み
2	安藤病院	1	10	再稼働				看護職員不足の為
3	医療法人一条会(社団)一条会病院	2	60	再稼働		急性期	急性期一般1	①看護師不足(再稼働に必要な看護師数7人以上)②施設の老朽化(平成23年5月31日耐震診断実施)本館:国土交通大臣が定める基準に適合していないと判断された(一部耐震性に疑問あり補強が必要)新館:国土交通が定める基準に適合していると判断された。
4	独立行政法人地域医療機能推進機構船橋中央病院	2	33	未定		慢性期	療養病棟	医師の高齢化や特定診療科(小児科等)の医師不足(退職による)により現病床等を効率的に使用できていない。介護施設や民間介護業者、又は各医療機関との看護師確保の競争が激化しており看護師不足もあり、慢性的な医師や看護師不足に陥り病種閉鎖を余儀なくされている。現在の建物が老朽化していることから、移転・建替え予定があり、それを見据えて完了した後は、現在非稼働となっている病床も稼働させたいと思っている。
5	医療法人社団誠善会エイズケア病院	1	11	再稼働	2021年6月	急性期	急性期一般1	2018年3月に急性期病床を地域包括病床として届出たことで、1床当りのm数の関係で当該病棟が46床→35床へ変更となり、11床が休床となった。地域ニーズを鑑みた救急受入を円滑に図るために、オーバークリートを兼ねた救急科専用病床を設置予定。
6	医療法人社団千葉秀心会東船橋病院	1	28	再稼働	2019年4月	急性期	急性期一般5	改修工事のため28床が現在非稼働となっております。再稼働病床の病床機能が急性期になっておりますが、その後、地域包括77病室への移行を検討しております。
7	社会医療法人社団四下聖栄勤労者医療協会船橋二和病院	1	20	再稼働	2018年11月	急性期	急性期一般1	産婦人科医不足で、産婦人科病棟を休止したいたが、医師確保の目処がたつたため、再開する予定。
8	医療法人社団保健会谷津保健病院	2	37	再稼働		急性期	急性期一般1	医師及び看護師が充足していないため、改修工事を行っていただくため。
9	医療法人社団恵仁会セントラル病院	3	25	廃止	2019年3月	慢性期		医師、看護職、看護助手職員不足による
			50	再稼働	2020年9月	慢性期	療養病棟	
10	社会医療法人社団木下会鎌ヶ谷総合病院	1	2	未定				平成29年83床の病床配分を頂いておりあります。81床は開床しましたが、残り2床が未申請です。工事が必要のため。
11	医療法人社団東邦鎌谷病院	1	30	廃止	2018年10月			-
【診療所】								
12	鈴木レディースクリニック	1	12	未定				-
13	さち子レディースクリニック	1	2	未定				母体保護法指定施設としての病床のため、連携施設をとり廃止を考え中。